

スポット情報紙

ズッキーニを栽培してみませんか？

1 おすすめの栽培（年2作）

ズッキーニは収穫50日程度で収量が減少するため、年2作栽培することで安定的に収穫できます。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
○	△	□				
			○	△	□	

○：播種 △：定植 □：収穫

※上記は露地の場合の作型。ハウス栽培の場合、露地より栽培時期が長く、収量も多くなります。



露地栽培



生育の様子

2 栽培のポイント

●受粉

受粉しないと着果しない又は果形が悪くなるため、人工授粉を行ったほうが良いでしょう。複数の品種を栽培すると授粉用の雄花を確保しやすくなります。

●病害虫

「ウイルス病」に最も注意が必要です。そのため、ウイルス耐病性[※]を持つ品種を選択するとともに、ウイルスを媒介する害虫の防除を徹底することが必要です。病気にかかった株は、人や害虫が媒介し、他の株にうつる可能性があるため、撤去しましょう。

※ウイルスには種類があり、ウイルス耐病性品種は全てのウイルスに有効ではありません。



ウイルス病の様子

●天候

特に定植直後の風に要注意！風で傷まないように支柱を立てて固定しましょう。



強風による被害の様子

3 園芸振興センターでの栽培結果(平成 28 年度)

●収量調査

栽培(収穫期間)	規格品収量(kg/10a)	収穫本数(本/株)	平均果重(g/本)
露地(6/13~8/20)	3,477	14.8	392
無加温ハウス(5/7~7/30)	6,864	25.0	445

品種グリーンポート1号(カネコ種苗)、株間90cm、畝間180cm(617株/10a)、果実20cm~25cmで収穫

●園芸振興センターでの栽培品種(全て緑色皮品種)

- ・グリーンポート1号(カネコ種苗) ※グリーンポート2号も発売中

収量が多く、ウイルス病(ZYMV、WMV)に対して強い。

- ・ゼルダ・ネロ(トキタ)

グリーンポート1号よりも収量はやや劣るが、葉柄に刺が少なく、作業性に優れている。ウイルス病(ZYMV、WMV、CMV)に対して強い。

- ・TSX-710Z(トキタ)

ゼルダ・ネロよりも収量はやや劣るが、はさみを使わず手もぎで収穫でき、ウイルス病(PRSV、WMV、ZYMV)に対して強い。

●(参考)平成28年園芸振興センターの地場市場での販売価格

果実20cm~25cm、1本

時期	価格(平均)
6月	20円~100円(61円)
7月	10円~50円(41円)
8月	40円~50円(49円)
9月	50円~60円(53円)
10月	60円(60円)
平均	51円